

つづき あい 通信

「つづき あい通信」は、第2期都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」を推進する地域の取組や、関連情報を紹介する計画情報紙です。

地域情報誌を 作成中!

第6号



みんなで理解を深めよう!



楽しくボランティア♪



「つづき あいフォーラム」を開催しました



第2期都筑区地域福祉保健計画 「つづき あい」(地区別計画)

～地域の取組特集 1～

「地区別計画」とは、第2期地域福祉保健計画「つづき あい」※を構成する、連合自治会町内会エリアごとの行動計画です。地区別計画には、地域に特化した福祉保健課題やその課題解決に向けた目標が記載されており、「人と人とのつながりが実感でき、お互いに支えあえる地域づくり」を目指して、地域の皆さんや関係機関が一緒に取り組んでいます。毎年各地区で地域懇談会が開催され、地区別計画の推進に向けて地域の皆さんで話し合いが持たれています。

※裏表紙に詳細を説明しています



今回は

- ・勝田茅ヶ崎地区
- ・池辺地区
- ・荏田南地区

の取組をご紹介します!



つづき

ママ達が分かりやすく子育ての地域情報を発信!!

勝田茅ヶ崎地区(民生委員・児童委員エリア)の取組



はじめましてKCBです。

KCBとは、「かちだ ちがさき バンビーナ」の略。勝田茅ヶ崎地区で親子がより楽しく過ごせる情報をお伝えしようと集まったママ達です。平成24年12月に創刊号を発行し、勝田茅ヶ崎地区で活動している交流会を紹介しました。

皆様にKCBの取組についてご紹介します。



取組のきっかけ

子育てネットワーク交流会(主任児童委員※1・ポポラ※2・地域ケアプラザ・保育園・区役所職員の話合いの場)で、「勝田茅ヶ崎地区の子育て情報誌を作ろう!」と、主任児童委員を中心に遊び場やいろいろな活動を通じて子育て中のママ達に呼びかけました。最初は2組から活動開始。現在は10組の親子がメンバーとなって活躍しています。

KCBの取組活動

- 茅ヶ崎南保育園で月1~2回の集まり(編集会議)
- 子育て関係でどんな活動や広場・遊び場等があるかの調査
- ママ達が、見学や参加をしての取材
- それぞれができることを活かして、活動への参加の裾野を広げる工夫



KCB 創刊号

KCB 第2号は、
パパ向けの情報です。
お楽しみに~



活動をしているママたちの感想

- ・毎回楽しみながらの参加です。育児以外の楽しみを見つけました。
- ・ママたちの口コミ情報が、応援誌となっています。
- ・KCBを見た人から「見たよ!すごいね。」と声をかけられてうれしかった。地域に少しずつ浸透していることを実感しています。

主任児童委員からのメッセージ

KCBはみんなで楽しむ地域の宝探しです。親子で楽しめる場所や活動を発見し、宝物のような仲間と出会って輝く親子の姿に感動しています。今後は町内会館などもお借りして活動できたらうれしいです。

主任児童委員 梶山さん(左) 田坂さん(右) ▶



※1 主任児童委員… 未来を担う子どもたちを育てるために、行政機関と協力して連絡をとりあうパイプ役

※2 ポポラ(都筑区子育て支援センターPopola)… 都筑区の地域子育て支援拠点

地域の福祉保健活動をみんなで支える新たな取組

～池辺町ボランティアの会「ささえ あい いけべ」の誕生～

池辺地区のこれまでの取組

池辺地区では、以前から歩け大会、杉山神社例大祭、健民祭などの地域行事が活発に行われ、地域の活動を一步一步進めて、顔の見える関係を広げていこうと、「住民同士のつながりづくり」や「顔の見える関係づくり」が進められてきました。近年は、若いお母さん向けの子育てサロンをはじめとする子育て支援活動や、高齢者が孤立しないようなサロンなどの取組を検討するなど、新たなニーズに柔軟に対応し、地域ぐるみで住みよい街づくりを目指しています。



♪ 長く続く、♪
池辺での福祉保健活動。
参加者も多く、にぎやかです。



みんなで
参加しよう!

池辺のみんなで活動を支える「ボランティアの会」の誕生へ



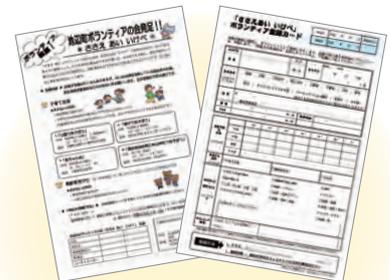
取組を進める中で、特定の人に活動の負担が偏り、スタッフの不足が深刻化。そこで、地域の活動をみんなにPRし、担い手を増やそうと、自治会役員でなくても、誰でも気軽に地域活動に参加できる仕組みを作るため、地区社協を中心に動き始めました。

仕組みづくりを始めるに当たり、まずスタッフが不足している現状を知ってもらい、さらに「こうしたら参加できる!」という池辺町に住むみんなの声を聞くために、地域懇談会で、「どうして人が集まらないか」「どうしたら人が集まるか」を中心に意見交換。その中で出た、「都合がつくときは参加可能」「時間や内容がわかれば手伝える」との意見を受け、「できる人ができる範囲でお手伝いする」ボランティアの会を立ち上げることが決定しました。

地域懇談会以降は連合自治会、地区社協、民生委員・児童委員を中心に、都筑区社協や地域ケアプラザの支援を受けて毎月話し合いを重ね、平成25年4月ボランティアの会「ささえ あい いけべ」が誕生しました。



「みんなが参加しやすくなるように」と話し合いを重ねました。



「ささえ あい いけべ」のチラシとボランティアの登録カード。これで自分の活動可能な時間や希望する活動等を登録します。

「ささえ あい いけべ」で広がる活動の輪

「ささえ あい いけべ」という名前には、みんなで支えあい、誰もが安心して暮らせる、より良い池辺を作りたいという思いが込められています。ボランティアの登録はいつでも可能。当面は、主に子育て支援や高齢者見守りのお手伝いが中心です。

みんなが地域活動に参加するきっかけとなる、「ささえ あい いけべ」。子どもたちが健やかに育つ環境づくりや高齢者、障害者など支援が必要な人に支援を届ける仕組みづくりが、ボランティアが増えることでますます活発になり、地域の活動の輪が広がっていきます。



子育て支援活動の1つ、「公園で遊ぶ」の様子。みんなとっても楽しそう!!

広まっています!「荏田南・みんな知り合い・助け合い」

～災害時要援護者支援事業から始まる地域のつながり～

各自治会の特色に合った取組が広がっています!

荏田南地区では災害時要援護者支援事業に取り組み、広報紙の発行や要援護者と支援ボランティアの募集・登録、防災グッズの配布などを行っています。活動も5年目になり、連合自治会が作った仕組みをもとに自治会ごとの特色に合った取組が進んできました。

地域懇談会では、各自治会の取組が報告されました。

例えば

- ・階段委員と連携して要援護者の安否確認。
- ・日ごろからのつながりづくりのためにサロンの開催。
- ・防災訓練の前に要援護者とボランティアの顔合わせ。
- ・一時避難場所に避難することの住民への意識づけ。
- ・図や絵を入れた見やすい防災マニュアルの作成。
- ・安否確認用のハンカチや自治会オリジナルの防災グッズの配布。 などなど。



それぞれの自治会が考えた取組を発表することで、お互いに刺激になり、いいところを参考にし合う機会となりました。各自治会に共通して、自治会役員だけでなく、民生委員・児童委員や保健活動推進員、消防団、管理組合など、様々な立場の人が連携をして取組が行われ、人と人とのつながりが意識されていることがこの地区の大きな特長です。



取組のPRで活動が広がっています!

地域の取組をより多くの人に知ってもらうために、様々な場面で活動を周知しています。

荏田南地区社協では、区内のボランティアのつながりをつくるためにボランティア交流会が開催され、そこで活動のPRが行われています。ここでは、「要援護者を支援するボランティア自身の無事を確保し、その後、要援護者を支援してほしい」ということで停電時に点灯するライトについて伝えられました。

ボランティア交流会



ボランティア交流会で、活動のPRと配布するライトの説明を行いました。

これからも支援が必要な人へ取組を広めていきます!

要援護者の声に応えたい!

荏田南地区では、どうしたら一人でも多くの支援が必要な方を支援できるか…と考えています。そのためには、要援護者の方々に自ら「支援してほしい」という声を発信してほしいと願っています。

要援護者の声に応えたいという思いから、これまで障害者とその家族のグループを招いて障害について学ぶ研修会を行いました。今後も、このような障害への理解を深める研修を行い、要援護者支援の活動に活かしていきたいと考えています。



研修会の様子。障害児のご家族のお話を聞きました。

荏田南地区をはじめ、各地区の災害時要援護者支援事業の取組は「つづき あい通信」創刊号をご覧ください。

つづき あいフォーラムを開催

平成25年2月9日 都筑公会堂

～第2期都筑区地域福祉保健計画・都筑区こども青少年育成計画 発表会～

身近な地域で、お互いにささえあえる地域づくりができることを目的に、つづき あいフォーラムを開催しました。

第1部は、「地域の取組ってどんな効果があるの?」をテーマにした創作落語を楽しみました。高座にお招きしたのは「空巢家小どろ」と古橋彰氏。ニュータウンができ、地下鉄が開通し、街が発展してきた都筑区の歴史を追いながら、都筑区に住まう人同士、つながることの大切さを落語で楽しくお話いただきました。



古橋 彰(空巢家小どろ)氏

人とのつながりは大切!

東京都健康長寿医療センター研究所
藤原 佳典氏



活動の輪を広げましょう!



総合司会
木村 博子氏

第2部では、東京都健康長寿医療センター研究所の藤原佳典氏をコーディネーターに招き、区内の3つの地域の取組の発表とパネルディスカッションを開催。ボランティア集めのコツや、活動の輪を広げるための工夫について、実際の活動事例をもとに、ポイントを整理しました。

パネルディスカッション (3つの地域の取組発表) と小学校児童による合唱

こども・青少年育成のための取組



担い手づくりにつなげたい!

川和中学校区
こども青少年育成計画協議会
市川 匡氏

区こども青少年育成計画に取り組む協議会に、各団体からメンバーが参加することで、団体間の横のつながりができています。川和中学校区で行われるイベントに合わせ、幼児から高齢者まで参加できるミニゲームコーナーや体力測定を実施。

「こどもを通して親がつながる」ことをきっかけに、地域活動・自治会活動の担い手づくりを進めます。

健康長寿コミュニティづくり

地域の「人財」を生かす!

しいの木台ハイツ
おれんじポコ福祉会
小川 哲史氏



高齢者対象の地域活動は、徒歩圏内が効果的。「テレビを捨てよ 外へ出よう」がキャッチフレーズです。例会と趣味の集いで交流活動が続く仕組みとしました。マンションの管理組合と連携し、様々な趣味や専門知識を持った人を「人財」ととらえ、ちょっと背中を押して、活動に参加していただいています。

中川地区における福祉活動の取組



地域の実態を把握し活動に反映!

中川地区社会福祉協議会
千葉 征五郎氏(左)
松本 裕氏(右)

区地域福祉保健計画の推進のため、「地区社会福祉協議会に何が出来るか」を考えました。地域の活動の現状を把握するための調査を行うとともに、住民の福祉ニーズや防災意識について、自治会町内会加入世帯を中心にアンケート1万枚を配布。手作りの調査で見えてきた地域の実態を踏まえ、今後の活動計画を策定します。

みんなで、
一生懸命歌いました!

勝田小学校児童による合唱



★「地域福祉保健計画」を推進する、関係機関を毎号ご紹介します★

今回は「都筑区社会福祉協議会」です!



ご紹介します! 都筑区社会福祉協議会

社会福祉協議会(略して社協<しゃきょう>)は県・市・区ごとに組織され、地域には地区社協があります。社協は、社会福祉法に定められた「地域福祉の推進を図る」ことを目的に行政・民間の福祉関係団体により組織された団体です。より一層「都筑区」を誰もが住みやすい街となるよう、身近な福祉の困りごとの解決のために地域の皆さんと共に考え、共に取り組む団体です。



地域福祉活動計画推進中!

「地域福祉活動計画」は、地域福祉保健計画の「福祉分野」についての、より具体的な社協の行動計画です。

地区社協版地域福祉活動計画策定&推進中

各地区社協をモデル地区として策定を進めています

佐江戸加賀原地区社協

ひとり暮らし高齢者やひとり親世帯、障がい児者等のちょっとした困り事に対応する、ちょこっとボランティア、略して“ちょボラ”が平成24年4月よりスタートしています。

中川地区社協

中川に住む皆さんの福祉課題や防災についてのアンケート調査を自治会町内会や管理組合を通じて各世帯へ1万枚余りを配布。4,500枚を超える回答があり、現在課題の洗い出し中です。

池辺地区社協

地域に住む人が地域の福祉活動を気軽に手伝えるよう、池辺町ボランティアの会“ささえ あい いけべ”が平成25年4月よりスタートしました。まずは子育てサロンなどのお手伝いから始めています。

山田地区社協

地区内で行われている福祉活動の調査と地区の皆さんが抱える福祉の困りごとをお聞きするためのアンケートの準備を進めています。

※地区別計画は、各地区社協ごとに順次策定しています。

テーマ別地域福祉活動計画推進中

区社協の会員が中心となって、広く地域に活動を展開しています

ボランティア部門

ボランティア活動に参加しやすい環境をつくり、新しい活動者を増やし、「ボランティアは楽しい」というきっかけ・機会を増やすため、「多くの人に向けた積極的なPR活動」を展開しています。

障がい部門

誰もが障がいのことを理解しあえるには、「学校における福祉教育(子どもの頃から障がいについて学ぶ場づくり)」が大切であると考えました。今年度は、障がい別の福祉教育プログラムづくりを行います。また、区社協ホームページでは障がい者の活動紹介の発信を始めています。

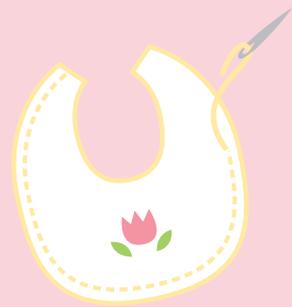
高齢部門

区内にある高齢者施設が、日頃から地域とつながりをもつために「高齢者施設も地域で暮らす一員」を進め、高齢者理解を促進します。

児童部門

孤立しがちな子育ての現状において、同じ状況や経験をしている人同士が集い、気持ちを共有しながら、ゆとりある子育てができるよう「『一人じゃないよ』子育てプロジェクト」を進めます。

[お問合せ] 都筑区社会福祉協議会 TEL045-943-4058 FAX045-943-1863



都筑区で、「いのちの教室」 が始まりました！

2月18日に都筑小学校、3月5日には中川西小学校で、6年生を対象とした「命の授業」を実施しました。助産師による講義と、ママ・パパが書いた赤ちゃんへのメッセージ集「トツキトウカ YOKOHAMA」の保護者による読み聞かせを行い、子どもたちからは、命の大切さ、親への感謝の気持ちに改めて気付いた、という声が聞かれました。

都筑区では、小学校6年生で受けるこの「命の授業」をスタートとして、中学校1年生で「赤ちゃんとのふれあい体験」、中学校2年生で「保育園での職業体験」を体験する、「いのちの教室」を実施します。いじめや児童虐待が問題となっているなか、児童・生徒が、生命の尊さ、子どもを生み育てる喜びを実感し、親への感謝の気持ちを高めてくれれば、と考えています。

【お問合せ】

こども家庭支援課

青少年支援・学校地域連携担当

TEL 045-948-2471 FAX 045-948-2309



みんな一人ひとりが
パパとママの
宝物なんだよ



ママ・パパを応援します！ 保育園での子育て支援事業

都筑区では、子育ての不安や負担感を軽減し、子育てに楽しみや喜びを感じられるよう、区内の保育園を活用した子育て支援事業を実施しています。ぜひご参加ください！

① 子育て支援サポーター育成事業 「ボラサポ」[年2回]

子育てボランティアに関心のある方向けに、子育てのノウハウや保育に関する知識を学び、保育を体験してもらうことでボランティア育成を支援します。

② 子育て準備応援事業 「はっぴい♥ママ」[月1回]

妊娠中の方を対象にし、保育園児と触れ合うなどの育児プレ体験ができます。また、10名ほどで実施する「ミニイベント」ではおしゃべりしながら、スタイ(よだれかけ)など赤ちゃんの小物を作ります。

③ 親同士のグループワーク事業 「つづきのWA!」[年間3シリーズ(1シリーズ6回)]

育児について考え、自ら問題解決の力をつけることを目的に親同士のグループワークを実施します。

日程等の詳細は、保育園にお問い合わせください。
【お問合せ】

茅ヶ崎南保育園 TEL 045-943-0981

みどり保育園 TEL 045-941-3748

「はっぴい♥ママ」の様子。
ママ友もできますよ！



第2期都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」とは？

都筑区地域福祉保健計画は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができることを目指しています。

区民、地域、団体、企業と都筑区役所等が、地域課題に対してともに取り組み、**人と人との「であい ささえあい わかちあい」**の仕組みをつくり、行動していくための計画です。

平成18年に策定された第1期都筑区地域福祉保健計画(5か年計画)に引き続き、第2期都筑区地域福祉保健計画(平成23～27年度)を策定し、推進しています。

基本理念

人と人との「**であい ささえあい わかちあい**」

構成

連合自治会町内会エリアごとに地域の行動目標を定めた「地区別計画」とともに、都筑区役所・区社会福祉協議会の行動計画、地域ケアプラザの行動計画で構成されています。

「第2期都筑区地域福祉保健計画」の取組の方向性

方向性1

顔の見える
地域づくりを
進めます

地域での「つながり」を大切に、地域住民をはじめ、地域の様々な主体が、連携・協働し、地域課題の解決に取り組んでいけるよう顔の見える地域づくりを進めます。

方向性2

幅広い区民参加で
活動や取組の
輪を広げます

地域の課題解決に向けた主体的な取組を区全体に広げていくとともに、ボランティアニーズへ対応していけるよう、幅広い区民参加により、活動の輪を広げます。

方向性3

必要な人に支援が
届く仕組みづくりや
取組を進めます

支援が必要な人の把握や、情報提供のあり方等について検討を行い、誰もが支援を受けられるような仕組みづくりや取組を進めます。

「あいちゃんボランティア」に登録しませんか？

「あいちゃんボランティア」は、ボランティア活動が活発に行われる風土づくりを目指して、平成22年にスタートし、現在約5,000名の方にご登録いただいています。

多くの店舗や事業者の皆さんからご協賛をいただき、登録者には、カードの提示で割引などのサービスが受けられる優待利用特典があります。

皆様のご登録をお待ちしています！



あいちゃん
ボランティアカード

誰が登録できるの？

・都筑区内に在住、在勤、在学の小学校5年生以上の人なら誰でも登録OK。団体での登録も可能です！

登録するとどんな特典があるの？

- ・ボランティア活動に関する情報をご提供します！
- ・皆様の日頃のボランティア活動を、ホームページなどでご紹介します！
- ・「あいちゃんボランティアカード」を区内約170の協賛店舗などで提示すると、各種優待サービスが受けられます！

以下のページでも詳しく紹介しています。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/fukushi/unei/aibora/>

どこで登録できるの？

・福祉保健課運営調整係(区役所2階21番窓口)、都筑区社協、区内各地域ケアプラザで登録できます。

【お問合せ】福祉保健課運営調整係 TEL045-948-2341 FAX045-948-2354